

令和6年度ふじみ野市水道事業会計予算の概要

1 総括

本予算は、令和6年度の水道事業に係る予算について編成するものです。

2 業務の予定量は、次のとおりです。

(1) 給水戸数	55,294戸
(2) 年間総給水量	12,101,141 m ³
(3) 一日平均給水量	33,154 m ³
(4) 主要な建設改良事業	
ア 配水管布設事業	359,238千円
イ 浄水場改修事業	140,578千円
ウ 量水器取付事業	63,747千円

3 予算規模

(1) 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりです。

収入

水道事業収益	2,002,425千円
営業収益	1,872,205千円
営業外収益	130,219千円
特別利益	1千円

支出

水道事業費用	1,873,252千円
営業費用	1,786,310千円
営業外費用	72,942千円
特別損失	4,000千円
予備費	10,000千円

(2) 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりです（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額570,608千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額45,468千円、当年度分損益勘定留保資金283,655千円及び繰越利益剰余金処分別241,485千円で補填します。）。

収入

資本的収入	155,900千円
企業債	140,500千円
負担金	15,400千円

支出

資本的支出	726,508千円
-------	-----------

建設改良費

526,924千円

企業債償還金

199,584千円

4 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりです。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
福岡浄水場第 1配水池耐震 補強事業	140,500 千円	普通貸借 又は証券 発行	3.0%以内。 ただし、利率見 直し方式で借り 入れる資金につ いて利率の見直 しを行った後に おいては、当該 見直し後の利率 とする。	政府資金の場合はその融資 条件により、銀行その他の 場合はその債権者との協定 による。ただし、企業財政 の都合により、据置期間及 び償還期限を短縮し、繰上 償還し、又は低利に借り換 えることができる。

5 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、営業費用、営業外費用及び特別損失の間の流用とします。

6 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければなりません。

(1) 職員給与費及び法定福利費

115,057千円

7 利益剰余金の処分

241,485千円

8 たな卸資産購入限度額

6,319千円

9 主要施策の状況

(1) 老朽管（石綿管）更新事業

予算額 350,438千円

(2) 福岡浄水場第1配水池耐震補強事業

予算額 140,578千円